

由布岳スマートIC開通後の整備効果【H28.11.27開通】

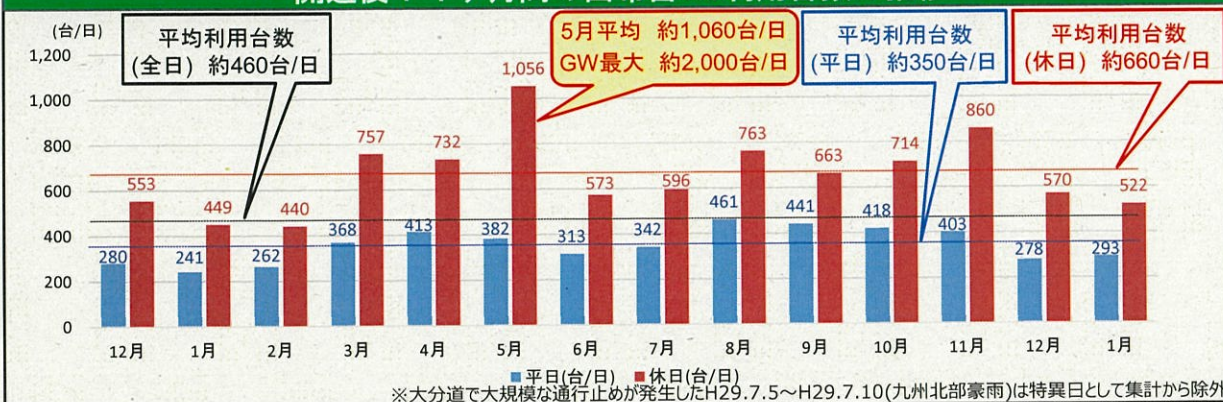
○高速道路の交通量の状況

- ・由布岳SICと周辺IC(湯布院・別府・速見IC、別府湾SIC)を合わせた日平均利用交通量は、東九州道全線開通(H28年4月24日)の効果もあり、**約620台増加**
- ・湯布院ICの出入交通量は、小幅な変動しかないため、**由布岳SICの整備で、周辺の高速道路利用が誘発された**と考えられる
- ・由布岳SICの**休日交通量は、平日交通量の約1.9倍**(平日:約350台、休日:約660台)あり、**GW期間中は最大で約2,000台/日**の利用があるなど、**観光客の利便性が大きく向上**

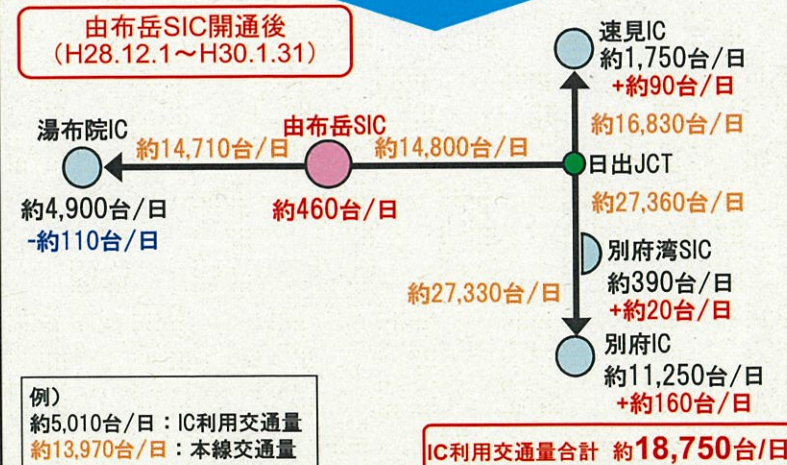
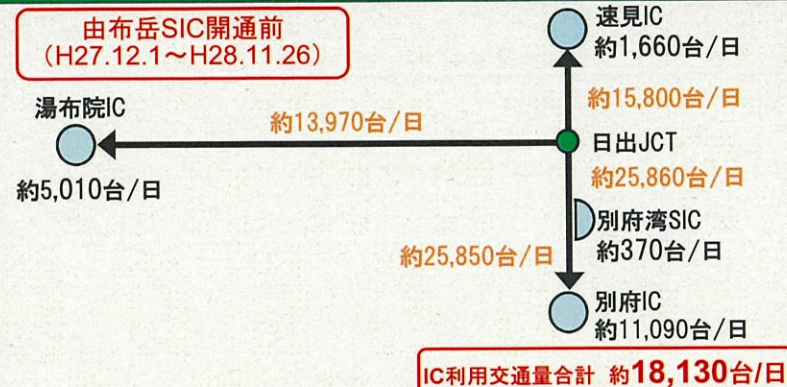
スマートIC周辺図



開通後14ヶ月間の由布岳SIC利用台数の推移



日平均利用台数



IC利用交通量合計 約620台増

※大分道で大規模な通行止めが発生したH28.4.15~H28.5.9(熊本地震)およびH29.7.5~H29.7.10(九州北部豪雨)は特異日として集計から除外

由布岳スマートIC開通後の整備効果【H28.11.27開通】

○観光面での貢献

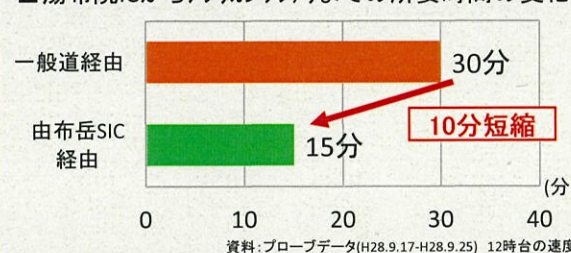
- ・由布岳スマートIC開通に伴い観光地への高速道路ICからの所要時間が短縮。交通アクセス性が向上した**大型観光施設(城島高原パーク、アフリカンサファリ)**では観光客が多いGWで比較すると、**来場者数が約13%増加**(対H27年比 4～5月)し、観光振興に一定の効果が伺える。
- ・由布岳スマートICの開通を受けて、アフリカンサファリや湯布院塚原高原観光協会など、アクセスに由布岳スマートICの利用を案内する施設も現れている。

観光

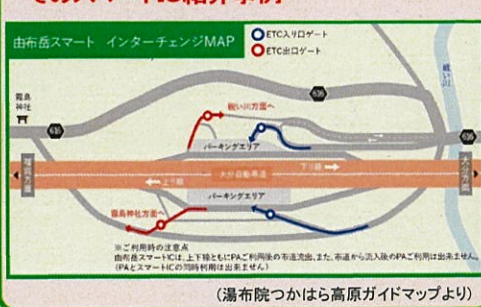
◆観光施設が『スマートICからのアクセス』を動画で案内 (アフリカンサファリHP)



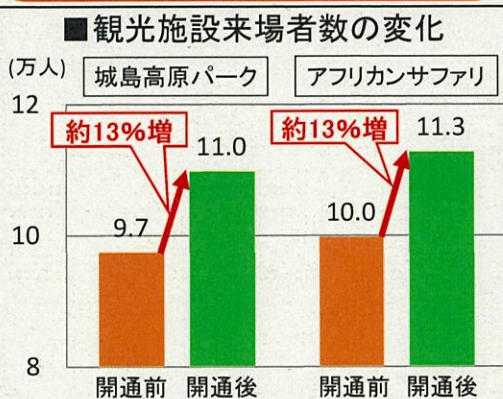
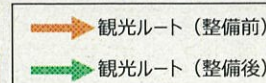
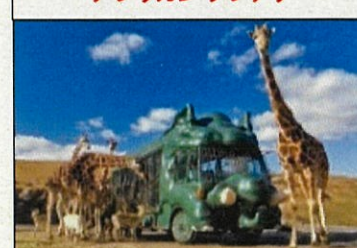
■湯布院ICからアフリカンサファリまでの所要時間の変化



◆湯布院塚原高原観光協会パンフレットでのスマートIC紹介事例



アフリカンサファリ

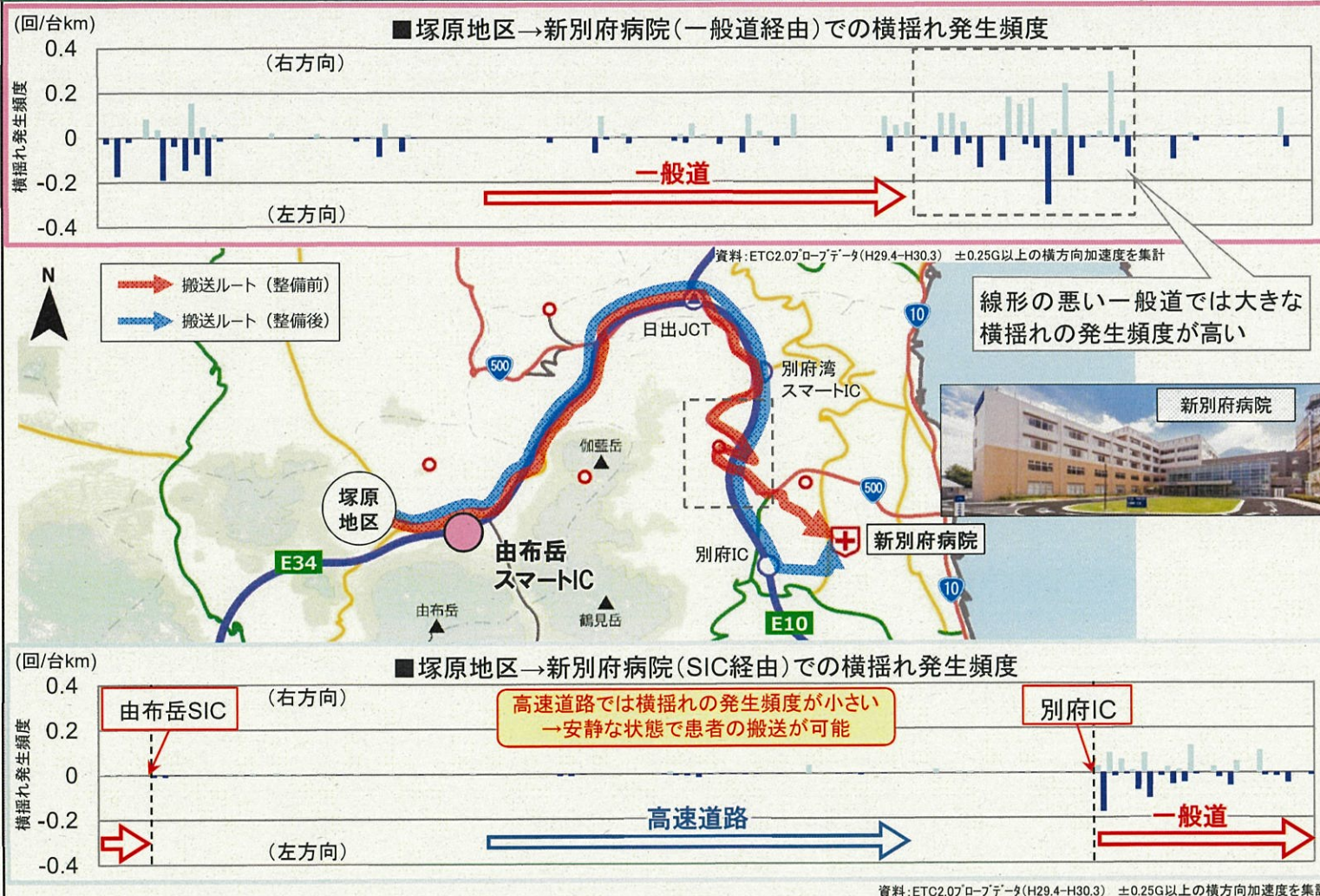


由布岳スマートIC開通後の整備効果【H28.11.27開通】

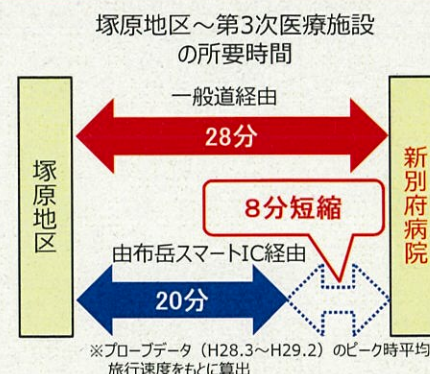
○救急医療活動への寄与

- ・**第3次救急医療施設への搬送時間短縮(8分)**により、スマートICを活用した搬送が**21件**(H30.1月末時点)あり、消防担当者からは、**揺れの減少に伴う搬送患者への負担軽減の声**も聞かれるなど、救急医療活動に寄与

救急医療



第3次医療施設まで約8分短縮



【由布市消防担当者の声】

由布岳SICの開通に伴い、塚原地区から第3次救急医療施設(新別府病院)への搬送時間が5分程度短縮された。

また高速道路を利用することで、救急搬送時の揺れが大きく減少し、搬送患者への負担が大きく軽減された。

